

（ほ）うこん

題字・清水英夫

GALAC・3月号・付録
2022年3月6日発行（毎月1回6日発行）
昭和43年3月8日第三種郵便物許可

〒160-0022

東京都新宿区新宿5-10-14 中村ビル2F

NPO法人放送批評懇談会

TEL (03) 5379-5521 / FAX (03) 5379-5510

ホームページ <https://www.houkon.jp/>

Eメール kondankai@houkon.jp

編集・川喜田尚

ギャラクシー賞応募作品、 アツプロード方式に変更

—1月理事会報告—

2022年1月25日、1月理事会をZoomミーティングにて開催した。

1. 委員会活動報告

◇出版編集委員会 鈴木委員長

・1月17日にZoomにて委員会を開催した。

・「GALAC」4月号特集は「テレビ現場のジェンダー」。制作現場におけるジェンダーをテーマに、放送局の男女比率、制作現場で働く女性たちによる寄稿や、テレビドラマの第一線で活躍する女性制作者による座談会などを掲載予定。表紙は竜星涼さん、ザ・パーソンは放送作家のたむらようこさん。

・5月号特集は「スポーツドキュメンタリーの醍醐味」(仮題)として詳細を検討中。

・4月号から新連載「イチオシ!

配信コンテンツ」(仮題、1ページ)をスタートする。

◇選奨事業委員会

第59回ギャラクシー賞下期から、応募作品の素材提出方法をデータアツプロード方式とする。テレビ、ラジオ、報道活動部門はネット上で作品を視聴することとなる。

〈テレビ部門〉古川委員長

・2021年12月22日にZoomにて月評会を開催した。月間賞には、水曜ドラマ「恋です!〜ヤンキー君と白杖ガール〜」(日本テレビ)、理想本箱 君だけのブックガイド「もう死にたいと思った時に読む本」(同性を好きになった時に読む本) (NHK)、金曜ドラマ「最愛」(TBS)、BS1スペシャル「歩兵第11連隊の太平洋戦争」(NHK)の4本を選出した。

〈ラジオ部門〉五井委員長

・1月18日にZoomにて定例会を開催した。9時間20分に及ぶ、「TBSラジオ70周年大感謝祭」を聴取し議論を交わした。

〈CM部門〉服部委員長

・1月19日にZoomにて定例会を開催し、38作品のCMを視聴した。すき屋 ほろほろチキンカレー「あたらしいカレー篇」、森永製菓 inゼリー「受験にinゼリー2022篇」、JR東海「会うつて、特別だったんだ。」などのCMが注目を浴びた。

〈報道活動部門〉茅原委員長

・1月20日にZoomにて情報交換会を開催した。報告を「GALAC」4月号に掲載予定。

◇企画事業委員会 丹羽委員長

・報告は特になし。

◇広報委員会 滝野委員長

・Gメンバーは1626名(1月20日現在)。前回より986名急増した。

・1月7日にHPオリジナルコンテンツ【座談会】2021年秋ドラマまとめ編)を掲載した。

・Gメンバーサイトリニューアル

について、改修費300万円程度で進めることを承認した。2022年4月度投票が始まる5月に新サイトを公開予定。

2. 細則変更の件

第8条(委員長、副委員長、委員の任期)の変更を承認した。6月に開催を予定する総会の議決を経て有効とする。

3. 選挙管理委員会の件

選挙管理委員候補を選出した。

4. その他

①正会員入会・退会の件

〈入会〉芝崎柊祐さん

〈退会〉小川邦雄さん、橋本隆さん

【出席】音好宏、川喜田尚、藤田真文、出田幸彦、丹羽美之、鈴木健司、古川柳子、五井千鶴子、服部千恵子、茅原良平、滝野俊一、市村元、入江たのし、国枝智樹、汲田亜紀子、小林毅、桜井聖子、鈴木嘉一、長井展光、松山珠美、水島宏明、山田健太、中島好登

今後の理事会

2月28日(月)、3月29日(火)

会議記録

「1月」……………

17日 出版編集委員会

18日 (選奨) ラジオ定例部会

19日 (選奨) CM定例部会

20日 (選奨) 報道活動情報交換会

25日 (選奨) テレビ月評会

26日 理事会

第13回志賀信夫賞 推薦をお願いします!

「志賀信夫賞」は、局やプロダクションの経営、番組制作の支援、メディアの研究や批評活動など、放送の発展に貢献する大きな業績を上げた個人を表彰します。

2月28日(月) 18時までに、ぜひ、推薦をお寄せください。



新入正会員自己紹介

メディアを教える面白さと難しさ

丸山友美

子どもの頃からテレビを見るのが大好きで、「誰よりもテレビについて詳しくなりたい!」と思って走り続けていたら、メディア研究者になっていました。とはいうものの、大学卒業後は出版取次会社に就職し、書籍やマンガだけでなくマルチメディア商品の書店流通における販路拡大に取り組んだことも。その後、大学院に進学し、ローカル放送局におけるドキュメンタリー制作の文化研究をはじめました。

現在は広島県にある福山大学に着任し、メディアを教えることの面白さと難しさを実感しています。また、第41回「地方の時代」映像祭でグラプリを受賞された岡山放送の番組「忘れてはいけないこと」認知症受刑者が問いかけるもの」の上映会開催を目指し、慌ただしい日々を過ごしています。岡山放送と福山大学は産学連携科目「マスメディア論」を長年続けてきた間柄。地方メディアの役割や地方から日本社会を考える会にしたいと意気込む実行委員学生と準備にてんてこ舞いです。